

■氏名 :岡部英男

【研究業績】

■著書・編著書・CD・楽譜出版等

表題	単著・共著	発行年月	出版社・発行元
【著書】			
『概説宗教学』(小山宙丸編著) 共著 308頁中8頁 「宗教心理学」「宗教民族学」 「宗教現象学」pp.19-26担当	共著	1987年5月	稲門堂書店
『講座比較思想』(中村元監修) 第1巻『比較思想の現在』(小山 宙丸・宮野升宏編)共著 III-四- A「ライブニッツとマルブランシュ における中国思想解釈」 pp.132-155執筆 260頁中24頁	共著	1993年10月	北樹出版
『倫理学概説』(小坂国継・岡部 英男編著)	共著	2005年4月	ミネルヴァ書房
『概説 現代の哲学・思想』(小坂 国継・本郷均編)共著 第11章「医療 倫理」219-235頁、執筆	共著	2012年5月	ミネルヴァ書房
『ライブニッツ読本』(酒井潔・ 佐々木能章・長綱啓典編)共著	共著	2012年10月	法政大学出版局

■学術論文・研究報告書等

表題	単著・共著	発行年月	発行雑誌・学会等の名称
2024年度はなし			
【論文】			
ライブニッツにおける実体の創造 10頁	単著	1984年1月	早稲田大学大学院文学研究科紀要別冊 第10集
ライブニッツにおけるモノドと表 象 20頁	単著	1985年5月	早稲田大学大学院文学研究科哲学専攻 「哲学世界」第8号
ライブニッツにおける連続の問題 12頁	単著	1987年5月	日本哲学会編「哲学」第37号
マテーシス・ユニヴェルサーリスと としての論理学 18頁	単著	1988年3月	早稲田大学哲学会「フィロソフィア」第75 号
「瞬間的精神」としての身体 13頁	単著	1990年3月	「エポーシュ」第8号
ライブニッツにおける創造の問題 23 頁	単著	1992年9月	日本宗教学会編「宗教研究」第293号

17世紀の「観念」論争——観念とは何か 18頁	単著	1993年12月	東京音楽大学研究紀要第17集
観念と記号的認識 5頁	単著	1995年7月	工作舎 ライプニッツ著作集第5巻「人間知性新論」下、訳者解説
デカルト・ホッブズ・ライプニッツにおける意識と言語 ——近代「意識」概念の成立と変容 41頁	単著	1995年12月	東京音楽大学研究紀要第19集
ライプニッツとデカルトにおける解析と発見の方法 29頁	単著	1998年12月	東京音楽大学研究紀要第22集
生命倫理学における「人格」再考 19頁	単著	1999年10月	日本大学経済学研究会 研究紀要第29号
ホッブズにおける倫理学の誕生 13頁	単著	1999年12月	早稲田大学大学院文学研究科哲学専攻「哲学世界」第22号
ライプニッツにおける記号的認識と普遍記号法 17頁	単著	2001年10月	「思想」930号(岩波書店)
ブーヴレスの現代状況論	単著	2004年3月	ジャック・ブーヴレス『合理性とシニシズム』(法政大学出版局)訳者あとがき
西田とライプニッツ、そしてデカルトの影	単著	2006年3月	西田幾多郎全集第15巻、月報17(岩波書店)
ライプニッツのコギト批判	単著	2015年12月	岩波文庫 ライプニッツ『モナドロジー』所収
ライプニッツ『モナドロジー』訳者解説	共著	2019年4月	法政大学出版局、Y・ベラヴァル『ライプニッツのデカルト批判 下』所収

■学会・学術研究会での発表・講演等

表題	単著・共著	実施年月／会場	発表学会の名称
【学会発表】			
ライプニッツにおけるvinculum substantialeについて (要旨 宗教研究第259号)	単独	1983年10月	日本宗教学会第42回大会
ライプニッツにおける創造と自発性 (要旨 宗教研究第263号)	単独	1984年9月	日本宗教学会第43回大会
ライプニッツにおけるモナドと関係 (要旨 哲学第35号)	単独	1985年5月	本哲学会第44回大会
ライプニッツにおける表象について (要旨 宗教研究第267号)	単独	1985年9月	日本宗教学会第44回大会

ライプニッツにおける連続の問題 (要旨 哲学第36号)	単独	1986年5月	日本哲学会第45回大会
ライプニッツにおける連続的創造について (要旨 宗教研究第271号)	単独	1986年9月	日本宗教学会第45回大会
現実的実質とモナド	単独	1986年9月	ホワイトヘッド・プロセス学会
ライプニッツにおける〈身体〉について (要旨 宗教研究第275号)	単独	1987年9月	日本宗教学会第46回大会
「瞬間的精神」としての身体——ベルクソンとライプニッツ (要旨 フィロソフィア第77号)	単独	1989年7月	早稲田大学哲学会平成1年度大会
ライプニッツにおける「記憶」について (要旨 宗教研究第283号)	単独	1989年9月	日本宗教学会第48回大会
ライプニッツにおける必然性 (要旨 宗教研究第287号)	単独	1990年9月	日本宗教学会第49回大会
ライプニッツにおける「観念」について (要旨 宗教研究第295号)	単独	1992年9月	日本宗教学会第51回大会
ライプニッツとアダムの言語 (要旨 宗教研究第311号)	単独	1996年9月	日本宗教学会第55回大会

■その他(自由記述)

【翻訳】

- コプルストン『理性論の哲学』上巻(共訳) 1988年11月
以文社 262頁
- ライプニッツ『必然的真理と偶然的真理』 1989年9月
哲学書房「季刊 哲学 アルス・コビナトリア」第8号 98-114頁
- コプルストン『理性論の哲学』下巻(共訳) 1990年12月
以文社 261頁+13頁
- ライプニッツ著作集第4巻『人間知性新論』上(共訳) 1993年8月
工作舎 343頁
- イヴォン・ベラヴァル『ライプニッツにおける観念と表出』 1993年8月
工作舎(ライプニッツ著作集第4巻『人間知性新論』上、月報)4頁
- ライプニッツ著作集第5巻『人間知性新論』下(共訳) 1995年7月
工作舎 391頁
- ミシェル・フィッシュン『哲学的コミュニケーションの戦略』 1995年7月
工作舎(ライプニッツ著作集第5巻『人間知性新論』下、月報)3頁
- ジャック・ブーヴレス『合理性とシニシズム』(共訳) 2004年3月
法政大学出版局
- イヴォン・ベラヴァル『ライプニッツのデカルト批判 上』(共訳) 2011年12月
法政大学出版局
- イヴォン・ベラヴァル『ライプニッツのデカルト批判 下』(共訳) 2015年12月

法政大学出版局
ライブニッツ『モナドロジー』(共訳)
岩波文庫

2019年4月